


特色ある高校づくりのための学校独自プラン 実施報告書

学校名	香川県立高松工芸高等学校
-----	--------------


1年間の取組み

名称	高松工芸自強プラン ーキャリアデザイナーー
目 標 ねらい	ものづくりや作品づくりをとおして基礎学力の習得と専門性の向上に努め、専門家による実技指導や講演、インターンシップ等の実施により、進路意識の高揚を図り、進路を主体的に考える能力や態度を育成することを目的とします。
取組み の 概 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 専門家による実技指導や講演会、専門家との交流会の実施 (取組み1) 通年実施 2 インターンシップ、大学や美術館等での体験学習の実施 通年実施 3 小学生とその保護者、地域の人々を対象としたものづくり、作品づくりの実施 (取組み2) 7月、8月実施 4 中学生を対象としたものづくり、作品づくり講習会の実施 (取組み3) 8月実施 5 ものづくり、作品づくり等の充実 通年実施


取組み 1

名称	専門家による実技指導や講演会	工 夫 した点	<ul style="list-style-type: none"> ・インテリアデザイン分野からデザイン協会の会員である講師を招聘。 ・[ものづくり立国の推進事業]の高度熟練技能者派遣事業を活用
実施内容	民間会社社長・芸術家・各専門分野有識者による講演会 高度熟練技能者による技術指導		<ul style="list-style-type: none"> ・香川県における美術工芸の状況や制作秘話が興味深く聞けた。 ・技能士検定に受講者4名全員が合格できた。 ・工芸展作品を数多く製作できた。
		課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の著名な作家や美術館についても今後教えていきたい。 ・技術を修得するための機械の台数が少ない。 ・生徒は変容し続けるが、生徒のためになる企画を継続したい。
対 象	本校在校生		
実施時期	通年		

取組み 2

名称	小学生親子 ものづくり、作品づくり教室	工夫 した点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在校生が進行、指導、支援 ・ 小学生が時間内に完成させることができるための加工・準備 ・ ものづくりに興味を持ってもらうための工夫 		
実施内容	ミニマイコンカーの製作 葉脈しおりの製作 ペーパークラフトの製作 デジタル時計の製作				
		成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全4コースで27組54名の参加があり、小学生親子ものづくり教室に参加した方々からは、概ね、好評なご意見を頂いた。 ・ 小学生と保護者が協力して作業ができ楽しい時間が過ごせた。 ・ 進行、指導、支援をした在校生が様々な面で成長できた。 		
対 象	小学生及び保護者			課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者を募るために、どのような方法で小学校に紹介するか。 ・ 予算面を考慮して、毎年どのようなものを製作するか。 ・ アンケートに冷房設備を望む声が多く見られた。
実施時期	7月下旬 8月上旬				

取組み 3

名称	中学生を対象とした ものづくり、作品づくり講習会	工夫 した点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在校生が進行、指導、支援 ・ 興味関心をひく演示実験 ・ 在校生の作品を展示して鑑賞 ・ 新校舎の施設設備を体験 ・ 限られた時間で完成できる題材 		
実施内容	全7科12のコースで実施 (工芸科3コース、機械科2コース、美術科3コース、他科各1コース)				
		成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定員250名に対して、県内外45中学校より304名の応募があり、多くの中学生に高松工芸高校の進路状況、授業内容、ものづくり・作品づくりを理解してもらうことができた。 ・ 進行、指導、支援をした在校生が様々な面で成長できた。 		
対 象	在校生徒（指導・支援） 県内外中学3年生（受講）			課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者が今回以上多くなった場合の受け入れ人数と予算面。 ・ 小学生親子ものづくり教室と時期が重なるため準備面の工夫。
実施時期	8月1日				